

私的サイト「草の庵」kusanoiori.raindrop.jpの一角に「調布・市民運動情報」の赤いボタンがあります。メールがうまく見れない場合は、そちらのサイトから閲覧してください。(編集部)

今日10日、臨時国会が閉会になりました。3閣僚更迭、内閣支持率の暴落に加えて首相自らの「旧・統一協会」汚染の発覚、コロナ感染拡大のいつそうの拡がり・・・もはや息絶え絶えの政権が、安全保障の危機の宣伝に髪を振り乱し、GDPの2%を注ぐ大軍拡で世論をかく乱するさまは異常と言うほかありません。

実は去る12月5日、われらが市民連合が「敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有は認められない!」との声明を発して、政権・与党の暴走に警告を発し、市民の働きかけで、立憲野党に共闘強化をよびかける運動に着手していました。

遅ればせながらその「声明」と、これに関連する情報を「今日の伝言」としてお届けします。同時に、郷土史家の古橋研一さんからの「本土決戦準備の『リ号演習』なるものに調布も深く関わっていた」という情報を、これも添付ファイル(「毎日新聞」)付きでお届けします。

<今日の伝言>

◆市民連合(安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合)からの2つの伝言

(1)「敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有は認められない!」を発表しました

声明(添付ファイル参照、<https://shiminrengo.com/archives/6213>からもご覧になれます)にも記載の通り、敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有は、明白な憲法九条および国際法違反となる先制攻撃に日本が踏み込んでしまう可能性をはらみ、また一貫して「専守防衛」の範囲内で抑制的に安全保障政策を組み立てることで、戦争を回避し戦火を決して拡大させない「平和国家」として存立するという戦後日本の国是を根幹から破壊するものです。

みなさんに呼びかけます。この間、支援してきた立憲野党の議員に、緊急要請を行ってください。面会、電話やFAX、メールなどやりやすい方法で結構です。よろしくお祈りします。

(2)市民連合政治講演会の録画です

12月9日に「エネルギー転換とGX実行会議」をテーマに「政治講演会」を行ないました。その録画を以下のURLからご覧ください。

<https://youtu.be/k1UVzx81KX0>

講師：明日香壽川(東北大学教授)

(講演内容)

岸田政権は、次期のエネルギー計画の方向性を示すGX(グリーントランスフォーメーション)実行会議に年末には結論を出せるよう、専門家の意見も踏まえ、検討を加速するように指示し、これまでの脱原発を前提とした議論を投

げ捨て、「原発再稼働への関係者の総力の結集、安全第一での運転期間延長、次世代革新炉の開発・建設の検討、再処理・廃炉・最終処分のプロセス加速化」を決定することが予想されている。この政府方針を検証、批判し、再生可能エネルギーと省エネルギーを中心としたエネルギー転換への道をより合理的な代替案として提示する。

(講師プロフィール)

東北大学東北アジア研究センター・同環境科学研究科教授。東京大学大学院工学系研究科修了(学術博士)。(財)地球環境戦略研究機関気候変動グループ・ディレクター(2010-2012年)。専門は、環境科学政策論。著書に、「グリーン・ニューディール:世界を動かすガバナリング・アジェンダ」(岩波新書)等。

◆古橋研一さん(郷土史家)から

本土決戦準備の「リ号演習」について

現在、調べています本土決戦準備の「リ号演習」ですが、調布も深く関わっていたことが分かってきました。

先月、毎日新聞の記者さんが取材に来て、毎日新聞デジタル版に掲載されました。ネットで「毎日新聞デジタル版 終戦間際空襲警報下」で検索すると出てきます。

また、添付しましたように、毎日新聞大阪版の夕刊のトップ記事で出ましたので、ご報告まで。

◆12/10 いやだの会事務局から

市民のみなさんの12月の運動・行動計画

*間違いや変更気づいた時はお知らせください

11(日)	第120回「原発ゼロ」調布行動	10:30	調布駅(新婦人担当)
15(木)	ちょこみな連絡委員会	10:00	たづくり1101
	統一署名行動(109)	15:00	仙川
18(日)	憲法ひろば例会(お話:鳥井一平氏)	13:30	たづくり1001
19(月)	医療生協運営委員会	13:30	教育会館
	第85回総がかり行動	18:30	国会議員会館前 15:45 新宿集合
22(木)	憲法ひろば事務局会議	10:00	あくろす2階
24(金)	年金者おしゃべりミニ望年会	14:00	たづくり9階研修室
25(日)	社会保障宣伝(年金者)	11:00	調布駅
27(火)	市政の会	14:00	教育会館203